

◆ 学会報告

- 1) 榎 彰, 武田龍司:呼吸性ニューロンにおける GABA 作動性シナプス後抑制. 第62回日本薬理学会総会, 1989, 3, 京都.
- 2) 山崎弘美, 西口慶子, セラシンハ パリタ, 中西穎央:異なる還流法によるラット肝小葉内細胞の分離. 第62回日本薬理学会総会, 1989, 3, 京都.
- 3) 百瀬弥寿徳, 中西穎央:カエル心房筋単一細胞の膜電位および膜イオン電流に及ぼすハロセンの影響. 第62回日本薬理学会総会, 1989, 3, 京都.
- 4) 武田龍司, 榎 彰:延髄呼吸性ニューロン膜電気活動と麻酔薬の影響. 第66回日本生理学会大会, 1989, 4, 岡山.
- 5) 百瀬弥寿徳, 中西穎央:ウサギ心筋単離細胞の膜電位および膜電流に及ぼすアセトアルデヒドの影響. 第40回日本薬理学会北部会, 1989, 9, 札幌.
- 6) 百瀬弥寿徳, 中西穎央:ウサギ心室筋単一細胞の膜電位および膜電流に及ぼすアセトアルデヒドの影響. 第24回日本アルコール医学会, 1989, 9, 東京.
- 7) 榎 彰, 武田龍司:呼吸性神経活動に及ぼすエタノールの影響. 第81回日本薬理学会関東部会, 1989, 10, 東京.
- 8) Takeda R., Haji A., Remmers J.E., and Hukuhara T. : Respiratory pattern generation in the ventral respiratory group neurons. International Symposium on Control of Breathing and Dyspnea, 1989, 10, Sendai.
- 9) Haji A., Takeda R., and Remmers J.E. : GABA-mediated inhibitory mechanisms in control of respiratory rhythm. International Symposium on Control of Breathing and Dyspnea, 1989, 10, Sendai.

保 健 医 学

教 授 鏡 森 定 信
 助 授 成 瀬 優 知
 助 手 濱 田 仁

◆ 著 書

- 1) 新井弘朋, 多田 学, 多田羅浩三, 鏡森定信, 中島紀恵子:脳卒中・寝たきり・痴ほうの地域ケア. 日本公衆衛生協会, 1989.
- 2) 橋本 勉, 上島弘嗣, 鏡森定信:ナトリウム, カリウム, 体重, アルコールと血圧—Intersalt

Study から— Medical Topics Series 1, 高血圧, メディカルレビュー社, 1989.

- 3) 濱田 仁:接合藻の生物学. 第8版. 自費出版, 1989.

◆ 原 著

- 1) Kagamimori S., Naruse Y., Nakagawa H. et al. : (The Intersalt Co-operative Research Group) The INTERSALT study : background, methods and main results. Journal of Human Hypertension. 3 (5) : 283-288, 1989.
- 2) Kagamimori S., Naruse Y., Nakagawa H. et al. : (The Intersalt Co-operative Research Group) The INTERSALT study : an addition to the evidence on salt and blood pressure, and some implications. Journal of Human Hypertension. 3(5): 289-298, 1989.
- 3) Kagamimori S., Naruse Y., Nakagawa H. et al. : (The Intersalt Co-operative Research Group) The INTERSALT study : relations of body mass index to blood pressure. Journal of Human Hypertension. 3 (5) : 299-308, 1989.
- 4) Hashimoto T., Fujita Y., Ueshima H., Kagamimori S., Kasamatsu T., Morikawa S., Mikawa K., Naruse Y., Nakagawa H., Hara N., Yanagawa H., and Elliott P. : Urinary sodium and potassium excretion, body mass index, alcohol intake and blood pressure in three Japanese populations. Journal of Human Hypertension. 3 (5) : 315-322, 1989.
- 5) Kagamimori S., Fujita T., Naruse Y., Kurosawa Y., and Watanabe M. : A longitudinal study of serum ferritin concentration during the female adolescent growth spurt. Ann Human Biol. 15 (6): 413-419, 1988. (前号未掲載)
- 6) Katoh T., Kasuya M., Kagamimori S., Kozuka H., and Kawano S. : Effects of air pollution on tannin biosynthesis and predation damage in *Cryptomeria Japonica*. Phytochemistry. 28(2) : 439-445, 1989.
- 7) Kagamimori S., Naruse Y., Tsukamoto H., Fujisawa S., Akiyama M. : Monitoring of cardiac function in the over-night workers. Journal of UOEH. 11 (Suppl) : 557-562, 1989.
- 8) Katoh T., Kasuya M., Kagamimori S., Kozuka H., and Kawano S. : Inhibition of the shikimate pathway in the leaves of vascular plants exposed of the air pollution. New Phytol. 112 : 363-367,

1989.

- 9) 中川秀昭, 田畑正司, 森河裕子, 北川由美子, 千間正美, 河野俊一, 鏡森定信, 成瀬優知, 垣内博成, 前田由美子, 村本玲子, 中居詔子, 石川宏: 脳卒中有病率とその推移. 日循協雑誌 24(2): 81-84, 1989.
 - 10) 森河裕子, 中川秀昭, 田畑正司, 北川由美子, 河野俊一, 鏡森定信: 石川県農業地域における循環器検診成績および食品の摂取頻度と好き・嫌いの推移. 民族衛生 55(5): 236-243, 1989.
 - 11) 松原 勇, 鏡森定信, 中川秀昭, 飯淵康雄, 成瀬優知, 河野俊一: 日英の職業別主要疾患死亡の比較研究—職業別生命表とSMRの共通因子の検討—. 民族衛生 55(4): 191-200, 1989.
 - 12) 難波恒雄, 沢 和子, 橋本泰徳, 尾崎由紀子, 服部征雄, 成瀬優知, 鏡森定信: 免疫調節作用を有する薬物の開発研究 (I) 遺伝医学においてアレルギー疾患に用いられる生薬のリンパ球に対する幼若化活性について. Journal of Medical Pharmaceutical Society for WAKAN-YAKU. 6: 32-39, 1989.
 - 13) 難波恒雄, 沢 和子, Mohan B. Gewali, 服部征雄, 成瀬優知, 鏡森定信: 免疫調節作用を有する薬物の開発研究 (II) 数種のアーユルヴェーダ薬物のマウスリンパ球幼若化に及ぼす影響について. 生薬学雑誌 43(3): 250-255, 1989.
 - 14) 池田修二, 成瀬優知, 松原 勇, 鏡森定信, 多田雅秀: 循環器関連検査成績による地域特性の把握—富山県D町の老健受診者の成績から—. 富山県農村医学研究会雑誌 20: 73-82, 1989.
 - 15) 中山 喬, 青柳美絵子, 石川美幸, 塚田真子, 宮本裕子, 垣内博成, 成瀬優知, 鏡森定信, 吉居富美子: 血清メルカプトアルブミン値の動向, 富山県農村医学研究会雑誌 20: 83-88, 1989.
 - 16) 井上恭一, 佐々木博, 康山俊学, 樋口清博, 成瀬優知, 松原 勇, 岡 博, 戸田剛太郎: 原発性胆汁性肝硬変患者の予後と経過の予測—多変量解析による検討—. 日本消化器病学会雑誌 86(4), 889-896, 1989.
- ◆ 学会報告
- 1) Kagamimori S., Matsubara I., Naruse Y., Morikawa Y., Tabata M., Nakagawa H., and Kawano S.: The contribution of hypertension control oriented mass health examination to stroke prevention in the Japanese community. International Scientific Conference on Epidemiology. 1989, 4, Beijing, China.
 - 2) Kagamimori S., Matsubara I., Kakiuchi H., Naruse Y., Morikawa Y., Tabata M., Nakagawa H., and Kawano S., Ishikawa H., and Yoshii T.: Community-based prevention of stroke—Stroke-associated risk factors for participants of mass health examination—. The 1st INTERNATIONAL STROKE CONGRESS. 1989, 10, Kyoto.
 - 3) Naruse Y., Matsubara I., Kakiuchi H., Kagamimori S., Morikawa Y., Tabata M., Nakagawa H., Kawano S., Ishikawa H., and Yoshii T.: Community-based prevention of stroke—Effectiveness and efficiency of mass health examination—. The 1st INTERNATIONAL STROKE CONGRESS. 1989, 10, Kyoto.
 - 4) Nakagawa H., Tabata M., Morikawa Y., Senma M., Kitagawa Y., Kawano S., Kakiuchi H., Naruse Y., Kagamimori S., and Ishikawa H.: Mortality from, incidence and prevalence of stroke in a rural area of Japan according to a community-based register system. The 1st INTERNATIONAL STROKE CONGRESS. 1989, 10, Kyoto.
 - 5) Morikawa Y., Nakagawa H., Tabata M., Senma M., Kitagawa Y., Kawano S., Kakiuchi H., and Naruse Y., Kagamimori S., and Ishikawa H.: Survival rate after stroke and cause of death following stroke. The 1st INTERNATIONAL STROKE CONGRESS. 1989, 10, Kyoto.
 - 6) Kagamimori S., Naruse Y., Nakagawa H., Matsubara I., Morikawa Y., Tabata S., Kawano S., Tsuritani I., Yamada Y., Nogawa K., and Shinmura T.: Multivariate regression analysis between blood Pressure and 24hr Urinary mineral excretion in randomly selected factory workers. Second meeting of the International Society for Trace Element Research in Humans, 1989, 8, Tokyo.
 - 7) 成瀬優知, 鏡森定信: 労働環境における循環器モニタリング—Holter ECGによる交替制勤務者の心機能—. 第62回日本産業衛生学会, 1989, 4, 青森.
 - 8) 森河裕子, 鏡森定信, 中川秀昭, 田畑正司, 北川由美子, 河野俊一: 喫煙状況別にみたじん肺患者の病態. 第62回日本産業衛生学会, 1989, 4, 青森.
 - 9) 成瀬優知, 鏡森定信: 検診受診者における生活様式の変遷. 第59回日本衛生学会, 1989, 5, 秋田.
 - 10) 中川秀昭, 森河裕子, 田畑正司, 北川由美子,

- 河野俊一, 成瀬優知, 鏡森定信, 中川昭忠, 石川 宏: 脳卒中患者の生存率に関する研究. 第59回日本衛生学会, 1989, 5, 秋田.
- 11) 西野治身, 田中朋子, 城石和子, 鏡森定信, 成瀬優知: ねたきり老人の尿中ハイドロキシプロリン. 第59回日本衛生学会, 1989, 5, 秋田.
- 12) 鏡森定信, 成瀬優知, 中川秀昭, 河野俊一, 石川 宏: 脳卒中登録患者のADL別にみた生命予後. 第48回日本公衆衛生学会, 1989, 10, つくば.
- 13) 松田まり子, 吉居富美子, 石川 宏, 成瀬優知, 鏡森定信, 中川秀昭: 老人検診の有効性と効率性の検討(1) 受診群と非受診群の保健行動の比較. 第48回日本公衆衛生学会, 1989, 10, つくば.
- 14) 成瀬優知, 松原 勇, 垣内博成, 鏡森定信, 中川秀昭, 河野俊一, 吉居富美子, 石川 宏: 老人検診の有効性と効率性の検討(2) 脳卒中登録からみた脳卒中発生状況と検診. 第48回日本公衆衛生学会, 1989, 10, つくば.
- 15) 垣内博成, 松原 勇, 成瀬優知, 鏡森定信, 中川秀昭, 河野俊一, 石川 宏, 吉居富美子: 脳卒中発生と老人検診の検査項目との関連. 第48回日本公衆衛生学会, 1989, 10, つくば.
- 16) 松原 勇, 鏡森定信, 成瀬優知, 垣内博成, 垣内孝子, 中川秀昭, 河野俊一, 吉居富美子: 老検受診行動とその後の死亡状況—高血圧関連循環器疾患を中心に—. 第48回日本公衆衛生学会, 1989, 10, つくば.
- 17) 斉藤千代美, 中井七美子, 太田明美, 裏田弘美, 中居詔子, 古城伸一, 石川 宏, 成瀬優知, 鏡森定信, 北川由美子, 千間正美, 森河裕子, 田畑正司, 中川秀昭, 河野俊一: 小矢部保健所管内における脳卒中予防活動(第11報) 脳卒中登録患者の日常生活動作を中心とした追跡調査. 第48回日本公衆衛生学会, 1989, 10, つくば.
- 18) 中川秀昭, 北川由美子, 千間正美, 森河裕子, 田畑正司, 河野俊一, 中井七美子, 太田明美, 裏田弘美, 斉藤千代美, 中居富美子, 古城伸一, 石川 宏, 成瀬優知, 鏡森定信: 小矢部保健所管内における脳卒中予防活動(第12報) 脳卒中患者の死亡原因の検討. 第48回日本公衆衛生学会, 1989, 10, つくば.
- 19) 森河裕子, 中川秀昭, 田畑正司, 千間正美, 北川由美子, 金森ちえ子, 河野俊一, 鏡森定信, 成瀬優知, 吉居富美子, 石川 宏: ランダムゼロ血圧計を使用した集団検診の評価—従来との測定方法との比較—. 第48回日本公衆衛生学会, 1989, 10, つくば.
- 20) 吉武 裕, 関根早苗, 上田 昭, 成瀬優知, 鏡森定信, 柳川 洋: 運動習慣の健康度への影響に関する研究(その1) 健康増進センター利用者の生活習慣と健康度. 第48回日本公衆衛生学会, 1989, 10, つくば.
- 21) 垣内孝子, 飯田恭子, 垣内博成, 成瀬優知, 鏡森定信: 早期新生児の睡眠中の体動の分析. 第4回北陸母性衛生学会, 1989, 8, 金沢.
- 22) 大野淳子, 加藤則子, 中町澄子, 成瀬優知: 肥満教室受講者の背景と減量にかかわる要因. 健康増進学会, 1989, 10, 長野.
- 23) 松原 勇, 鏡森定信, 成瀬優知, 中川秀昭, 河野俊一: わが国の職業別主要疾患死亡における死亡率の検討. 第17回北陸公衆衛生学会, 1989, 11, 富山.
- 24) 大谷英行, 松原 勇, 垣内博成, 成瀬優知, 鏡森定信: 各世代・各層の老後像—健康・福祉についてのアンケート調査より—. 第17回北陸公衆衛生学会, 1989, 11, 富山.
- 25) 高島寧子, 大野昌子, 中町澄子, 安藤良吉, 吉崎 享, 成瀬優知: 当センター受診者における牛乳摂取に関する研究—栄養素等及び食品群摂取との関連(第2報)—. 第17回北陸公衆衛生学会, 1989, 11, 富山.
- 26) 本田幸子, 林美貴子, 品川保弘, 佐藤茂秋, 成瀬優知, 鏡森定信: 富山県衛生研究所における羊水等染色体検査の現状. 北陸先天異常研究会, 第10回学術集会, 1989, 11, 金沢.
- 27) 松井 晶, 町井一史, 成瀬優知, 松田健史: 超音波検査による小児期・成人(6—23歳)の腎臓・尿路の観察. 北陸先天異常研究会, 第10回学術集会, 1989, 11, 金沢.
- 28) 庄司俊雄, 中山 喬, 成瀬優知: 県内女子学生における風疹抗体陰性について. 第23回富山県公衆衛生学会総会, 1989, 3, 富山.
- 29) 太田明美, 中井七美子, 斉藤千代美, 前田由美子, 村本玲子, 古城伸一, 石川 宏, 中川昭忠, 成瀬優知, 鏡森定信, 森河裕子, 田畑正司, 中川秀昭, 河野俊一: 脳卒中登録に基づく脳卒中患者の生存率. 第23回富山県公衆衛生学会総会, 1989, 3, 富山.
- 30) 垣内博成, 成瀬優知, 鏡森定信, 中川秀昭, 桑守豊美, 村本玲子, 中川昭忠: 老人健診要精検者におけるCO-Hbと血清ピタミンC. 第23回富山県公衆衛生学会総会, 1989, 3, 富山.
- 31) 高島寧子, 水野昌子, 中町澄子, 木曾 進, 大

山 馨, 成瀬優知: 当センター受診者における牛乳摂取に関する研究—牛乳摂取の実態と知識 (第一報). 第23回富山県公衆衛生学会総会, 1989, 3, 富山.

32) 桑守豊美, 大菅洋子, 原田澄子, 石黒康子, 住吉香野, 大門信吾, 立島 真, 渡辺正男, 金子基之, 成瀬優知, 松原 勇: 地域住民の栄養・運動・健康・体力の現状. 第23回富山県公衆衛生学会総会, 1989, 3, 富山.

33) 濱田 仁, 坂東忠司, 石田政弘, 斉藤真弘: ミカヅキモとクラミドモナスに対する γ 線とX線の影響. 日本藻類学会第13回大会, 東京.

◆ その他

- 1) 鏡森定信: 遺伝毒性と母性衛生—最近のトピックス— (特別講演). 第1回富山県母性衛生学会, 1989, 2, 富山.
- 2) 鏡森定信: 疫学からみた富山県のがん対策について. 富山県医師会 がん学術セミナー, 1989, 2, 富山.
- 3) 鏡森定信: 脳卒中・心筋梗塞患者の地域登録からみた保健・医療・福祉の諸相 (特別講演). 全国病院管理総合研究会, 1989, 9, 富山.
- 4) 鏡森定信: 県内企業における健康調査報告. 平成元年度第1回産業保健特定科目専門研究会, 1989, 8, 富山.
- 5) 村田敏夫, 堀 博義, 荒木鉄平, 成瀬優知, 鏡森定信: 共稼ぎ夫婦の就労状況および家庭生活に及ぼす影響に関する調査研究. 昭和63年度産業医学に関する調査研究助成調査研究集 (財団法人産業医学振興財団).
- 6) 鏡森定信: 医療法改正と保健活動. 保健婦雑誌, 45(1), 5, 1989.
- 7) 成瀬優知, 鏡森定信: 大気汚染と呼吸器症状特集: 環境汚染とアレルギー. アレルギーの臨床 9(7), 473-476, 1989.
- 8) 成瀬優知, 垣内孝子, 黒沢 豊, 鏡森定信: 労働環境における循環器モニタリング. 日本循環器管理研究協議会雑誌, 24(1), 53-54, 1989.
- 9) 中川秀昭, 田畑正司, 森河裕子, 北川由美子, 河野俊一, 成瀬優知, 鏡森定信, 前田由美子, 村本玲子, 中川昭忠: 小矢部保健所管内におけるクモ膜下出血. 日循協総会雑誌, 24(2), 1989.
- 10) 松原 勇, 大谷英行, 鏡森定信, 成瀬優知: 高齢期の健康と福祉に関する意識と行動の調査研究. Telos, 4, 79-98, 1989.
- 11) 濱田 仁, 坂東忠司, 石田政弘, 斉藤真弘: 光合成藻類の有性生殖に対する熱中性子と γ 線の

影響とDNAの放射線損傷. 京都大学原子炉実験所共同利用研究報告昭和63年度上・下半期, 1989.

12) 保健医学・公衆衛生学教室: 平成元年度社会医学実習報告書, 第10集, 1989.

公 衆 衛 生 学

教 授 加須屋 実
助 授 寺 西 秀 豊
助 手 青 島 恵 子
助 手 加 藤 輝 隆

◆ 著 書

- 1) 加須屋 実: 公衆栄養活動. 「公衆栄養学」田中平三編. 131-147, 南江堂, 東京, 1989.
- 2) 加須屋 実: 「公衆衛生各論」坂本 弘, 和田攻編, 医歯薬出版, 東京, 1989.
- 3) Kasuya M., Teranishi H., Aoshima K., Katoh T., Morikawa Y., Nishijo M. and Iwata K.: Renal toxicology with special reference to cadmium. In Metabolism of minerals and trace elements in human disease, by M. Abdulla *et al.* (Ed.) 111-121, Smith-Gordon, 1989.

◆ 原 著

- 1) Katoh T., Kasuya M., Kagamimori S., Kozuka H. and Kawano S.: Effects of air pollution on tannin biosynthesis and predation damage in *Cryptomeria japonica*. Phytochem. 28(2): 439-445, 1989.
- 2) Katoh T., Kasuya M., Kagamimori S., Kozuka H. and Kawano S.: Inhibition of the shikimate pathway in the leaves of vascular plants exposed to air pollution. New Phytol. 112: 363-367, 1989.
- 3) 寺西秀豊, 劔田幸子, 加藤輝隆, 加須屋 実, 大浦栄次, 豊田文一: 富山県の空中花粉予備調査—スギ科・ヒノキ科花粉の5観測点における比較—. 富農医誌. 20: 38-41, 1989.
- 4) 寺西秀豊, 劔田幸子, 加須屋 実, 大浦栄次, 橋爪信子: チューリップ栽培作業にともなうアレルギー症状について. 富農医誌. 20: 42-44, 1989.
- 5) 劔田幸子, 寺西秀豊, 大浦栄次, 加藤輝隆, 加須屋 実: 1988年富山医科薬科大学屋上の落下花粉の観察. 北陸公衛誌. 16: 6-8, 1989.
- 6) 加須屋 実, 加藤輝隆, 寺西秀豊, 青島恵子: イタイイタイ病患者の血清 Angiotensin converting enzyme 活性について. 環境保健レポート